

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成23年9月8日(2011.9.8)

【公表番号】特表2010-536719(P2010-536719A)

【公表日】平成22年12月2日(2010.12.2)

【年通号数】公開・登録公報2010-048

【出願番号】特願2010-520440(P2010-520440)

【国際特許分類】

C 0 7 D 237/18 (2006.01)

A 6 1 K 31/501 (2006.01)

C 0 7 D 417/10 (2006.01)

C 0 7 D 417/14 (2006.01)

C 0 7 D 403/10 (2006.01)

A 6 1 K 31/506 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 237/18 C S P

A 6 1 K 31/501

C 0 7 D 417/10

C 0 7 D 417/14

C 0 7 D 403/10

A 6 1 K 31/506

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 35/02

【手続補正書】

【提出日】平成23年7月15日(2011.7.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 9】

固形腫瘍が、扁平上皮、膀胱、胃、腎臓、頭頸部、食道、子宮頸部、甲状腺、腸、肝臓、脳、前立腺、尿生殖路、リンパ系、喉頭および / または肺の腫瘍の群に由来する、請求項 1 8 に記載の使用。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 3】

腫瘍が、急性骨髄性白血病、慢性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病および / または慢性リンパ性白血病の群に由来する、請求項 2 2 に記載の使用。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 1 1 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 1 1 5 】

固形腫瘍は、好ましくは肺、扁平上皮、膀胱、胃、腎臓、頭頸部、食道、子宮頸部、甲状腺、腸、肝臓、脳、前立腺、尿生殖路、リンパ系および／または喉頭の腫瘍の群から選択される。

固形腫瘍はさらに、好ましくは肺腺癌、小細胞肺癌、膵臓癌、神経膠芽腫、結腸癌および乳癌の群から選択される。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 1 1 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 1 1 6 】

好ましいのは、さらに、血液および免疫系の腫瘍を処置するための、好ましくは急性骨髄性白血病、慢性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病および／または慢性リンパ性白血病の群から選択される腫瘍を処置するための使用である。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 1 5 1

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 1 5 1 】

HPLC 方法：

方法 A：勾配：4.5 分 / 流：3 ml / 分、99：01 ~ 0：100

水 + 0.1 % (容積) の TFA：アセトニトリル + 0.1 % (容積) の TFA

0.0 ~ 0.5 分：99：01

0.5 ~ 3.5 分：99：01 0：100

3.5 ~ 4.5 分：0：100

カラム：Chromolith SpeedROD RP18e 50-4.6

波長：220 nm

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 1 5 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 1 5 2 】

方法 B：勾配：4.2 分 / 流：2 ml / 分、99：01 ~ 0：100

水 + 0.1 % (容積) の TFA：アセトニトリル + 0.1 % (容積) の TFA

0.0 ~ 0.2 分：99：01

0.2 ~ 3.8 分：99：01 0：100

3.8 ~ 4.2 分：0：100

カラム：Chromolith Performance RP18e；長さ 100 mm、内径 3 mm 波長：220 nm
滞留時間 R_t 、単位 [分]。